



2025年 海南市立亀川小学校スクールプラン

海南市学校教育基本方針

- 1、確かな学力を育成する
- 2、豊かな心や感性を育む
- 3、健康でたくましい心と体を育てる
- 4、社会の一員としての自覚を育てる
- 5、教育における重要課題の解決に取り組む
- 6、学校運営を改善・充実させ、教師としての資質・能力を高める

【学 校 教 育 目 標】

いいちえ いいあせ いいころ

【めざす児童像】

- ・ しっかり学ぶ子 **STUDY**
- ・ がんばる たくましい子 **ACTION**
- ・ 思いやりのある やさしい子 **Heart**

【校訓】 明朗



児童の実態

- ・ 素直で優しく、一生懸命努力する
- ・ 落ち着いて学習に取り組める
- ・ 時間や規則を守り、何事にもまじめに取り組む
- ・ 仲間と協力して活動できる

保護者・地域の願い

- ・ 学習意欲をもった子に育ってほしい
- ・ 相手の気持ちがわかる子どもに育ってほしい
- ・ 元気に挨拶ができる子に育ってほしい
- ・ ふるさとを愛する子に育ってほしい

重点目標

確かな学力の向上

- 学習習慣の確立・基礎基本の定着
- ◎「人とつながりながら主体的に学ぶ子どもの育成」
- 家庭学習の定着

豊かな心の育成

- ◎道德教育の充実と人権意識の向上
- 共感的人間関係の育成
- 児童の「絆づくり」の推進と支援

健やかな体の育成

- 健康で安全な生活習慣の定着
- 運動習慣の定着と体力向上
- ◎危機管理（危機回避）能力の向上
- 食育の推進

信頼される学校

- ◎家庭・地域との連携
- 亀川中学校・亀川幼稚園との連携
- 地域の資源活用の推進

具体的な取り組み

- 主体的な学びへの手立てとして児童が学習の見通しをもてるよう、**単元構想デザイン**に努める。また、ICT 機器を効果的に活用する。
- ◎**対話・学習課題・自己調整学習**をテーマに、発達に応じて子どもが主語となる学習のあり方を研究する。
- 「亀小スタンダード」を活用し、学習規律の共通指導、家庭学習の定着・充実を図る。
- 読書活動推進を司書と共に図る。

- ◎全教育活動において、道德教育の充実を図る。
- 思いやりや自己有用感を高める手立てを実践する。（Q-U）
- 縦割り掃除・集団登校・授業での**異学年学習**・幼稚園交流など奉仕・勤労活動や行事・体験的な学習を通して豊かな心を育てる。
- いじめの未然防止と早期発見**、解決に努め、よりよい人間関係を築く力と問題解決力の育成を図る。

- 「早寝、早起き、朝ごはん」を推奨する。
- 体力・運動能力の向上をめざし、指導方法の工夫・改善を図る。
- 心の天気調べを毎学期実施する。
- 体育以外にも県チャレンジランキングを活用等、体力の向上を図る。
- ◎登下校指導、交通安全教室、各種避難訓練を計画的に行い、**危機管理（回避）能力を育成**する。
- 養護教諭、担任、栄養教諭らが連携して食育、健康教育の充実を図る。

- 学校公開、HP、学校だより等で積極的に学校の情報を発信する。
- ◎学校教育方針を明確に伝える一方、保護者の願いや要望について丁寧に対応し、学校運営に活かす。
- ゲストティーチャー、図書ボランティア、総合的な学習の時間等の人材や、地域の自然・文化を積極的に活用し探究的な学びをめざす。
- 幼・小・中学校の**相互参観**等を実施し連携を深める。
- 地域ふれあい活動への参加を促す。

指標

- 全国学調・県調査で県平均より+3P
- 全国学調児童質問調査（いずれも85%）
- ・ ICT 機器を活用することで、自分のペースで理解しながら学習を進めることができる
- ・ 話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている
- 読書が好き（88%読書アンケート）

- 学校が楽しいと感じる（90%）
- いじめの早期発見・解決100%
- 保護者アンケート（90%）
- ・ 子どもは人を思いやる心が育っている
- ・ 子どもは地域等であいさつしている
- 作文・キャリアパスポートの記述から・自己有用感をかんじられているか。

- 朝食を毎日食べている（100%）
- 体力テストで前学年の記録より、2種目以上において向上
- 保護者アンケート
- ・ 学校は、体力向上や健康に配慮した取り組みを行っている（90%）

- 保護者アンケート
- ・ 学校は様子をよく伝えてい（90%）
- ・ 学校は連絡・相談に丁寧に応じている（90%）
- 亀川学園的な地域連携が具体的に実践できた（90% 学校自己評価）

◎・・・特に重点的に取り組むこと